3月23日 今日は何の日クイズ

お名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

できたら○ □



今日は何の日

● **世界気象デー**

世界気象機関（WMO）が、発足10周年を記念して1960（昭和35）年に制定。

世界気象デーにちなんで「お天気クイズ」

【第1問】天気予報の「降水確率30%」とは、どういう意味でしょう？

① 1日の3割の時間だけ降る
② 地域の3割で降る
③ 同じ予報100回のうち30回くらい降る

【第2問】「春一番」は、どちらから吹く風でしょう？

① 北　② 南　③ 西

【第3問】夏の空にもくもくわく「入道雲（にゅうどうぐも）」。正しい名前は？

① 積乱雲　② すじ雲　③ うろこ雲

【第4問】空の雲の量が何割までなら、天気は「晴れ」でしょう？

① 2割　② 5割　③ 8割

【第5問】天気予報でおなじみの、気象衛星の名前は？

① ひまわり　② あさがお　③ たんぽぽ

【第6問】雪の結晶（けっしょう）は、ふつう何角形でしょう？

① 三角形　② 六角形　③ 八角形

今日の体操「ぼたもち作り体操」（座ったまま）

① 深呼吸（3回）

鼻から4つ数えて吸い、口から8つ数えてゆっくり吐きます。

② もち米をこねて丸める（10回）

両手のひらを合わせ、前後にこすってこねます。つぎに、手のひらでお団子を丸めるように、くるくる小さな円をかきます。

③ かかと上げ・つま先上げ（各10回）

座ったまま、かかとを上げてストン。つぎに、つま先を上げてストン。

④ 仕上げ：お天気ポーズ足踏み

足踏みしながら、スタッフの言う天気でポーズをします。「晴れ」＝両手を上に、「雨」＝指をひらひら下へ、「くもり」＝胸の前で腕を組む（例：「晴れ」→バンザイ）。

こんな脳トレや体操が 450本以上。

アプリ「まいにち元気道場」なら、
毎日の脳トレと体操は ずっと無料！
健康は継続から！ダウンロードしてね



まいにち元気道場 監修 作業療法士 石田竜生

© 株式会社おふとん　施設・教室・ご家庭で自由にコピーしてお使いいただけます

答え 3月23日 今日は何の日クイズ

赤い字が答えです



世界気象デーにちなんで「お天気クイズ」

【第1問】天気予報の「降水確率30%」とは、どういう意味でしょう？

① 1日の3割の時間だけ降る

② 地域の3割で降る

③ 同じ予報100回のうち30回くらい降る

同じ「30%」の予報が100回出たら、そのうち30回くらいは1ミリ以上の雨や雪が降る、という意味です。雨の量や強さとは関係ありません。

【第2問】「春一番」は、どちらから吹く風でしょう？

① 北　② 南　③ 西

立春から春分のころに、はじめて吹くあたたかい南よりの強い風です。春が近づいた知らせですが、風が強いので注意も必要です。

【第3問】夏の空にもくもくわく「入道雲（にゅうどうぐも）」。正しい名前は？

① 積乱雲　② すじ雲　③ うろこ雲

入道雲は「積乱雲（せきらんうん）」のことです。雷雲（かみなりぐも）とも呼ばれ、雷やはげしい雨をふらせることがあります。

【第4問】空の雲の量が何割までなら、天気は「晴れ」でしょう？

① 2割　② 5割　③ 8割

気象庁では、雲の量が0～1割なら「快晴」、2～8割なら「晴れ」、9割以上で「くもり」です。けっこう雲があっても「晴れ」なのですね。

【第5問】天気予報でおなじみの、気象衛星の名前は？

① ひまわり　② あさがお　③ たんぽぽ

1号は昭和52年（1977年）に打ち上げられました。空の上から24時間ずっと地球を見つめることから、太陽を思わせる「ひまわり」と名づけられたそうです。

【第6問】雪の結晶（けっしょう）は、ふつう何角形でしょう？

① 三角形　② 六角形　③ 八角形

雪の結晶は六角形が基本です。人工の雪を作ることに成功した中谷宇吉郎（なかやうきちろう）博士は、雪の形が気温と水蒸気の量で決まることを見つけました。

ねらい： 記念日の話題から、知っていることを思い出します。
声かけ： 『「今日は何の日？」から、話を広げてみましょう』
メモ： 答えのあと、うんちくを読み上げると話が広がります。

まいにち元気プリント道場
プリントのダウンロードはこちら →

まいにち元気道場 監修 作業療法士 石田竜生
© 株式会社おふとん　施設・教室・ご家庭で自由にコピーしてお使いいただけます